

授業改善を目指した取組事例

西中 学校

事例 2

「デジタル教科書」を活用した授業改善

○学年 2学年

○教科名 英語

○単元名 Unit5 Earthquake Drill

○身に付けさせたい力

- ①ストーリーの内容を推測する力を養う。
- ②本文を正確に音読する力を養う。
- ③新出単語や重要表現を定着させる。
- ④Listen を途中で止め、大事な表現を理解させる。重要表現を戻って何回も聞き、大事な部分を聞き取る力を養う。

○デジタル教科書活用の工夫

- ・学年全生徒が「まなビューア」を4月の時点でタブレットに入れ、家庭学習の一助にする。
- ・生徒が、授業前や休み時間に、自分で新出単語を練習して授業で復習させる。
- ・音読練習の際に、本文リピートでスピードを変えて読ませたり、タイマーを使ってタイムリミット読みをさせたり、間隔なしにしてオーバーラップ読みさせたり、役割を指定して、ロールプレイングをしたりと変化をつけて、音読練習をさせている。
- ・本文のピクチャーを使って、音声をオフにして、学んだ内容をストーリーテリング形式で、人に伝えさせる。
- ・本文を出して、ペンなどを使って新出文法や重要表現にハイライトをし、テレビ画面を見ながら生徒がどこをやっているのか視覚的に確認させる。

○成果と課題

【成果】

- ・教科書の音読をする祭、読み方が分からない単語を何回も繰り返し聞けて、より英語らしい発音に近づける。
- ・授業前または家庭で、新出単語を自分で確認し、定着させることができる。
- ・音読練習のパターンがたくさんあり、飽きずに何回も音読練習させることができる。

【課題】

- ・授業中、教員が使用はできるが、自主学習の面で生徒の学習の見届けができていない。
- ・生徒がより頻繁に「まなビューア」を使うような工夫の考案
- ・speak で使用する方法を考えたい。